



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1184 2019年9月2日

ARIBからのお知らせ

### 令和元年度「受信環境クリーン月間」について

受信環境クリーン中央協議会(会長:寺崎 明(一般財団法人情報通信振興会理事長))では、10月1日から10月31日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、全国11ブロックの地方受信環境クリーン協議会と協力して、テレビ・ラジオをより良好に視聴できるようにするため、各地で放送電波受信障害防止に向けた集中的活動を昭和30(1955)年以来、毎年実施しています。

本月中は、建造物障害対策・家庭用テレビ受信ブースター(増幅器)障害対策・電気雑音障害対策・無線局障害対策を柱に、関係団体等の協力を得て、セミナー・講習会の開催、相談所の開設及び地方公共団体や建築主への働きかけ等を実施するとともに、日本放送協会、民間放送会社各社の協力のもとに広報番組を放送するほか、専門紙等への記事掲載、駅等のデジタルサイネージ、ポスターの掲示、リーフレットの配布等幅広い周知・広報活動を行うこととしています。

また、本月中活動の一環として、広く放送電波受信障害防止に関する知識の普及を図るため、総務省、文部科学省、日本放送協会及び一般社団法人日本民間放送連盟の後援のもとに、全国の中学生を対象とした「第52回受信環境クリーン図案コンクール」を受信環境クリーン中央協議会及び各地方受信環境クリーン協議会の共催により実施し、未来を担う青少年への理解促進にも取り組んでいます。

コンクール入賞作品は、本月中、デジタルサイネージによる広告のほか、東京タワー及び郵政博物館において展示会を開催いたします。

(連絡先) 受信環境クリーン中央協議会事務局

03-3940-3981

URL: <http://www.clean-kyou.com/>

(一般財団法人情報通信振興会内)

### CEATEC 2019 での ARIB の出展について

『CEATEC 2019』が、10月15日(火)から18日(金)までの4日間、幕張メッセにおいて開催されます。

今年のCEATECは、「CPS/IoTの革新技術が集結する総合展示会」として、「つながる社会、共創する未来」を開催テーマにSociety 5.0の実現に向けて動き出した、あらゆる産業・業種による「共創」を世界に向けて発信するとしています。

ARIBでは今年も同展示会に協賛するとともに、下記のとおり、ARIB独自ブースを設け、電波システムの実用化及びその普及を促進し、電波産業の振興・発展を図る事業の一環として、

最近の事業活動を紹介します。また、本年度の電波功績賞を受賞されたシステムの紹介を行うことにより、電波の有効利用に対する関心や理解を深めていきます。

なお、CEATEC へ出展するパネル展示の内容については、ARIB ホームページで公開する予定です。

皆様のご来場をお待ちしています。

## 記

1 会期：2019年10月15日（火）～18日（金） 10：00 ～ 17：00

CEATEC Web サイト：<http://www.ceatec.com/ja/>

2 会場：幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬 2-1）

ARIB 出展場所：トータルソリューションエリア（ホール 5 小間番号：B027）

3 出展内容

(1) パネル展示による ARIB の概要、研究開発活動の紹介

(2) 第 30 回電波功績賞を受賞した技術やシステムの紹介

## ARIBの動き

### 固定系無線将来展望調査研究会 第 6 回会合を開催

固定系無線将来展望調査研究会の第 6 回会合が、学識経験者、メーカ、ユーザ、約 50 名の参加のもと、8 月 28 日（水）に開催されました。

今回の会合においては、本年 4 月に設置した作業班の検討状況について、北作業班主任から説明がありました。次に、VHF 帯検討アドホックから、VHF 帯加入者系デジタル無線システムの周波数共用に関する報告がありました。

本研究会では、今後も引き続き、固定系無線の将来展望について調査研究を進めていく予定です。

### テラヘルツ調査研究会－センシング編－ 第 3 回会合を開催

テラヘルツ波をセンシング分野に用いた場合に期待されるアプリケーションを明らかにし、開発課題、周波数要件、制度課題などを広く調査研究することで、テラヘルツ波利用システムの実用化を促進することを目的とするテラヘルツ調査研究会センシング編の第 3 回会合が、8 月 29 日（木）に開催されました。

第 3 回会合においては 24 名が参加し、テラヘルツ・センシングの代表的技術である TDS(Time Domain Spectroscopy)、カメラ、レーダーの 3 種類それぞれについて、現状の技術レベルと望まれる技術レベル、対象ユースケースの洗い出し、今後の調査研究作業計画などの議論が行われました。

次回会合は 10 月上旬に開催予定です。

### 台湾 5G 調査団が ARIB を訪問

8 月 29 日(木)に、台湾から 5G に関する調査団が ARIB を訪問し、意見交換会が行われました。

今回の訪問は、ARIB と MoU を締結している TAICS(台湾資通産業標準協会)が仲介し、実現しました。台湾側からは、行政院の吳政忠 政務委員(科学技術担当)を団長とし、經濟部、国家通訊伝播委員会、中華電信などに加え、台北駐日経済文化代表処からも参加があり、総勢 27 名の参加となりました。

意見交換会では、5GMF 大村事務局長から日本での 5G 導入状況・実証実験の状況・ローカル 5G の検討状況・5GMF の体制強化について説明を行ったほか、杉林企画国際部長からは ARIB の事業の概要について説明を行いました。台湾側からは 5G の行動計画(アクションプラン)・周波数政策・5G 垂直応用について説明がありました。説明の後、周波数や免許方針、セキュリティなどについて両者から活発な質疑応答が行われました。



台湾 5G 調査団との意見交換会の様子

### 今週の ARIB 内会合 (9月2日~9月6日)

9月4日(水): 素材伝送開発部会 準マイクロ波帯 FPU 検討 TG

### 今週の国際会合 (9月2日~9月6日)

9月2日(月)~9月6日(金): ITU-R SG5+inter regional WS (スイス・ジュネーブ)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<https://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)